

TEAM IMPUL

Race Result Report



SUPER FORMULA Round1
SUZUKA CIRCUIT
2016.4.23~24

HOSHINO RACING Co.,Ltd.

SUPER FORMULA Round 1

SUZUKA CIRCUIT

Result Report 2016.4.23~24

ITOCHU ENEX TEAM IMPUL

No.19 J.P de Oliveira

No.20 Yuhi Sekiguchi



予選で関口が魅せるも 決勝は2台ともにノーポイントに

国内トップフォーミュラカーレース、全日本スーパーフォーミュラ選手権の2016年シーズンがいよいよ鈴鹿サーキットで開幕しました。今年より伊藤忠エネクス株式会社様をメインスポンサーへお迎えし、新たなカラーリングでレースへ臨みます。ドライバーは19号車のジョアオ・パオロ・デ・オリベイラは続投、20号車には新たにルーキーの関口雄飛を起用しました。



鈴鹿サーキット
5.807km

4/23(土)予選

天候:曇り コース:ドライ 気温:24℃ 路面温度:31℃

遂に迎えた開幕戦。伊藤忠エネクス株式会社様より岡田賢二 代表取締役社長、長尾達之介 代表取締役兼専務執行役員、陣内裕人 取締役常務執行役員をはじめ総勢8名の方々に駆けつけていただき、監督の星野一義は気合十分。19号車と20号車の2人のドライバーもITOCHU ENEX TEAM IMPULとしての初陣、予選上位でのシーズンスタートを切るべくアタックに臨みました。

20分間の予選Q1は14時に開始。ここでは19台中上位14台がQ2に進み、下位5台が脱落します。2台揃ってまずは開始直後にコースインし、マシンの感触をチェック。残り6分40秒を切るところで、再び2台揃ってピットアウトしアタックに向かいます。残り1分50秒になろうかというところで、19号車のジョアオ・パオロ・デ・オリベイラがアタックラップ中に痛恨のスピン。そのままマシンを止め、無念の17番グリッドに沈むこととなってしまいました。



一方、20号車の関口雄飛は、オリベイラのスピンによる赤旗中断後の14時23分、残り時間は3分で再開されピットアウトするも、ピットロードでエンジンストール。Q1突破に黄色信号が灯るも、最終アタック時間ギリギリで滑り込み、1.39.704のタイムを記録。この時点でQ1脱落が濃厚となってしまいますが、黄旗提示区間の走行で2台ベストタイム抹消という裁定による繰り上げがあり、最終的には13位。Q2へと駒を進めました。

Q2は14時40分より開始。7分間のアタック時間でまたも赤旗による中断がある波乱。しかし、関口は落ちついてアタックを敢行、1.38.576のタイムをマーク、Q2を6位で突破しました。

迎えたQ3は15時8分にスタート。PPを争う7分間、関口は気を吐き、監督の星野一義も唸るアタックを見せて、朝のフリー走行での17位という結果から紫電一閃、1.37.952のタイムで3位に食い込み、セカンドローを獲得しました。

4/24(日) 決勝レース

天候：曇り コース：ドライ 気温：24度 路面温度：34度

決勝レース距離 5.807km×43laps=249.70km

観客動員数：32000人



土曜日の予選日キッズピットウォークが行われていた頃、雨が降り出していた鈴鹿サーキットでしたが、日曜日朝には天候が回復。まぶしい日射しが降り注ぎました。決勝前には曇り空になるものの、雨の心配はなく決勝レースが始まりました。関口雄飛は3番グリッドから、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラは17番グリッドからレースのスタートを切ります。迎えたフォーメーションラップ、グリッドを離れる際に関口がエンジンストール。ここでメカニックがすぐにエンジンを再始動、元のポジションに復帰し、レースはスタートしました。スタートで若干出遅れて4番グリッドからスタートしたマシンに先行され、4位でオープニングラップを終えます。オリベイラは2つポジションを上げて15位に。6周目、関口にペナルティストップ10秒の裁定が下ります。これは、フォーメーションラップ時にエンジンストールした際、再始動手順違反と判断されたものでした。8周目にピットロードに入りペナルティを消化。最後尾でレースに復帰します。これによりオリベイラは14位へ。13周目にオリベイラがピットイン。4輪のタイヤ交換と給油を行います。フロントタイヤの交換に若干手間取り15秒3の作業時間でピットアウト。18位で戻ります。43週のレース、折り返しを迎えた頃ピットインするドライバーが多く出る中、オリベイラはブッシュし、少しずつポジションを上げていきます。25周目には関口がピットイン。こちらも給油と4輪のタイヤ交換を行います。フロントジャッキに不具合が出てタイムロス。32秒7も作業時間にかかってしまい苦しい展開となります。レース終盤の41周目、10位まで順位を上げたオリベイラは8位争いに加わりつつ、11位のマシンにも迫られる展開。しかし、オーバーテイクに至ることなく、10位でフィニッシュとなりました。関口は、後半トラブル等でリタイアしたマシンもあったため最終的には14位でレースを終えましたが、ファステストラップ(1'41.167)を記録し次戦に向けて手応えをつかみました。

チーム側のミスやトラブルがあり、本来のポジションでゴールできなかったことを真摯に受け止め、次戦の岡山以降につなげていきます。引き続きITOCHU ENEX TEAM IMPULへのご声援、よろしくお願いします。



TEAM IMPUL Next Race & Event Information

SUPER GT 第2戦 5/3(祝)~4(祝) 富士スピードウェイ

全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦 5/28(土)~29(日) 岡山国際サーキット

※5/21(土)~22(日)に予定されていたSUPER GT第3戦オートボリス(大分県)がこの度の熊本地震による影響により延期となりました。
被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げますとともに
被災地の一日も早い復旧を祈念いたします。



2016年 協賛会社様

TOYOTA

YOKOHAMA

ITOCHU ENEX CO.,LTD.

Mobil 1

イツモ イツモレンタカー



エネフリ



ENKEI

NGK
SPARK PLUGS

METAL SURFACE TREATMENT
WPC

Arai
HELMET

パティスリー
銀座千足屋

KiiVA
ENERGY BEAUTY DRINK

Junack

Garage
IMPUL

順不同・敬称略 ご支援 誠にありがとうございます。

監督・ドライバーからのコメント



星野一義

予選での関口は、本当に頑張ってくれました。決勝レース結果にはガッカリしましたが、次戦巻返しします。



No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ



ポイントを得ることができず、残念な結果になりました。6位で終わる自信はあったけれど、ピットストップでのミスで3秒失ったことが痛かった。もちろん予選を失敗して17位からのスタートだったことが致命的でした。次戦頑張ります。



No.20 関口 雄飛



予選日朝のフリー走行での17位から、予選3位と、短い時間で建て直してくれたチームの皆さんに感謝しています。決勝は悔しい結果になりましたが、ファステストラップ取れたのが唯一の救いです。次頑張ります。応援ありがとうございました。



SF RESULT: 決勝レース

天候：曇り コース：ドライ 気温：24 度 路面温度：34 度

決勝レース距離 5.807km×43laps=249.70km 観客動員数：32000 人

Race (43Laps)							2016.4.24
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Laps	Time	Delay	BestTime
1	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	43	1:13'59.415	202.49km/h	1'41.238
2	2	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	43	1:14'11.125	11.71	1'41.969
3	41	ストフェル・バンドーン Stoffel Vandoorne	DOCOMO DANDELION M41S SF14 HONDA HR-414E	43	1:14'12.609	13.194	1'42.155
4	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	43	1:14'16.173	16.758	1'42.120
5	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	43	1:14'22.685	23.27	1'41.869
6	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	43	1:14'24.614	25.199	1'42.116
7	36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	43	1:14'29.467	30.052	1'41.498
8	65	ベルトラン・バグット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	43	1:14'30.455	31.04	1'41.977
9	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40Y SF14 HONDA HR-414E	43	1:14'36.825	37.41	1'42.616
10	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.de Oliveira	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	43	1:14'37.386	37.971	1'41.562
11	1	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	43	1:14'37.629	38.214	1'41.636
12	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	43	1:14'44.547	45.132	1'42.161
13	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	43	1:15'09.017	1'09.602	1'42.615
14	20	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	43	1:15'10.010	1'10.595	1'41.167
15	4	ウィリアム・ブラー William Buller	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	43	1:15'39.167	1'39.752	1'43.660
16	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	41	1:14'01.762	2Laps	1'41.606
以上完走							
18	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	37	1:04'51.530	6Laps	1'42.133
19	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	35	1:02'26.355	8Laps	1'42.748
20	7	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	23	39'44.776	20Laps	1'42.119

開始時刻：15:19'06

車両：SF14 / タイヤ：ヨコ

終了時刻：16:33'05

ハマ

規定周回数 38

FASTEST LAP:

No.20 関口 雄飛 / ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 1'41.167 (28/43) 206.64 km/h

4/23(土)予選 Q天候:曇り コース:ドライ 気温:24℃ 路面温度:31℃

■ Qualifying				2016.4.23		
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Q1	Q2	Q3
1	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	1'38.609	1'38.187	1:37.459
2	2	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'39.435	1'38.427	1:37.820
3	20	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'39.704	1'38.576	1:37.952
4	41	ストフェル・バンドーン Stoffel Vandoorne	DOCOMO DANDELION M41S SF14 HONDA HR-414E	1'39.028	1'38.430	1:37.962
5	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40Y SF14 HONDA HR-414E	1'39.357	1'38.706	1:37.964
6	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	1'38.888	1'38.544	1:38.179
7	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'39.210	1'38.684	1:38.367
8	8	小林 可梦偉 Kamui Kobayashi	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	1'39.063	1'38.329	1:38.842
9	36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'39.257	1'38.772	
10	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'39.254	1'38.859	
11	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'39.399	1'38.867	
12	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'39.400	1'38.887	
13	7	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	1'39.895	1'39.042	
14	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'39.196	1'51.992	
15	1	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'39.908		
16	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	1'40.038		
17	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.de Oliveira	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'40.493		
18	4	ウィリアム・ブラー William Buller	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'40.795		
19	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'41.296		

Q1：開始時刻：14:00'00／終了時刻：14:26'00

車両：SF14 / タイヤ：ヨコハマ

Q2：開始時刻：14:40'00／終了時刻：14:58'00

Q3：開始時刻：15:08'00／終了時刻：15:15'00

予選通過基準タイム (Q1:107%) 1'45.511

SF 2016 SERIES RANKING

■ Ranking

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	16	山本 尚貴	11							11
2	2	国本 雄資	8							8
3	41	ストフェル・バンドーン	6							6
4	34	小暮 卓史	5							5
5	10	塚越 広大	4							4
6	3	ジェームス・ロシター	3							3
7	36	アンドレ・ロッター	2							2
8	65	ベルトラン・パゲット	1							1
9	40	野尻 智紀	-							
10	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	-							
11	1	石浦 宏明	-							
12	37	中嶋 一貴	-							
13	18	中山 雄一	-							
14	20	関口 雄飛	-							
15	4	ウィリアム・ブラー	-							
16	8	小林 可夢偉	-							
17	11	伊沢 拓也	-							
18	64	中嶋 大祐	-							
19	7	ナレイン・カーティケヤン	-							
20										

■ Team ranking

Po	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	TEAM 無限	10							10
2	P.MU/CERUMO・INGING	8							8
3	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	6							6
4	DRAGO CORSE	5							5
5	REAL RACING	4							4
6	KONDO RACING	3							3
7	VANTELIN TEAM TOM'S	2							2
8	NAKAJIMA RACING	1							1
9	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	-							
10	KCMG	-							
11	SUNOCO TEAM LEMANS	-							

